

令和4年度第1回東大LEARN in 広島「家を出て自分や家族を考える 初級『家出の心得』」
開催要項

1 目的

不登校をはじめとする学校における集団での学習になじめない児童生徒に対して、体験を通して学んだことと既存の知識や技能とを結び付ける学びの場を提供することで、知的好奇心を喚起するとともに、社会とのつながりを促し、学び続ける力の育成を目指します。

2 主催

広島県教育委員会

3 共催

東京大学先端科学技術研究センター

4 参加対象者

次の条件を満たす児童生徒 20 名程度

- 県内の小学校等第5学年から中学校等第3学年に在籍している児童生徒
- 不登校をはじめとする学校における集団での学習になじめない児童生徒 ※1
※1 現在、教育支援センター（校外適応指導教室等）や校内の別室等に通っている又は学校に一定期間通っていない児童生徒のこと
- 自らの意思で参加を希望する児童生徒

5 日時及び会場等

日時	実施形態	会場
令和4年6月21日（火） 10:30～11:30	オンライン	参加する児童生徒の自宅等※2
令和4年6月22日（水） 10:00～16:00	集合	集合、解散場所：J R 西条駅南口※3 （〒739-0011 広島県東広島市西条本町 12-3） 活動場所：東広島市内

※2 オンラインで参加するための端末や通信環境の準備が必要となります。準備が難しい場合は、端末の貸出やサポート会場の準備等、可能な限り対応しますので、別途お問合せください。

※3 本プログラムの趣旨等から、集合場所までは、原則、参加する児童生徒一人で来ることとさせていただきます。なお、困難な場合には、申込時にその旨、御記入ください。方法を一緒に検討します。

6 内容

「家を出て自分や家族を考える 初級『家出の心得』」※4

東京大学先端科学技術研究センターと県教育委員会が共同で開発した体験的な活動を通して知識や技術を学ぶプログラムを実施する。

LEARN とは、“Learn Enthusiastically, Actively, Realistically, Naturally” の頭文字をとったもので、時間や空間を超えた学びの場を設定し、学びの多様性を実現するための社会課題解決型実践プロジェクト

※4 「家を出て自分や家族を考える」プログラムは、今後、中級『家出のための知恵』（令和4年10月）及び上級『家出する』（令和5年1月）を実施する予定です。そのうち、上級『家出する』に参加するためには、今回の実施する初級編「家出の心得」及び中級編「家出のための知恵」を受講しておく必要があります。

7 申込み方法

- 次の【申込フォーム：広島県電子申請システム】により、令和4年6月13日（月）15時までに参加する児童生徒が所属する学校等の職員が申し込んでください。
- 申込みフォームの記載のメールアドレスに、プログラム当日の案内等を送付しますので、

「kyokobetsu@pref.hiroshima.lg.jp」(1は英小文字のエル)からのメールが受信できるように設定しておいてください。

【申込フォーム：広島県電子申請システム】

https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9978



8 参加者の決定について

応募者が多数の場合には、抽選によって参加者を決定します。抽選の結果は、令和4年6月16日(木)頃を目途に連絡します。

9 個人情報の保護等について

- 申込フォームに記載の個人情報については、広島県個人情報保護条例(平成16年広島県条例第53号)に基づき、参加者の決定及び運営にのみ使用し、適正に管理します。
- プログラムにおける児童生徒の活動の様子を撮影し、広島県教育委員会のホームページ等で使用する場合があります。また、参加した児童生徒が報道機関から取材を受ける場合があります。

10 留意事項等

- 1日目のプログラムはオンラインのweb会議システム(ZOOM)を使用し実施します。ZOOMが使用可能なカメラ付きの通信端末(PC, タブレット, スマホ等)及び安定した通信回線(通信費等は個人負担)を御準備ください。
- 2日目に参加する際の交通費は御負担ください。また、お小遣い500円を持参させてください。なお、昼食の持参は不要です。
- プログラムの趣旨等を踏まえ、2日目、携帯電話等の通信機器を持参された場合には、事務局にて預かります。スケジュール等の詳細は、後日参加者にお伝えします。
- 本プログラムは、「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針」(令和3年12月1日一部改正 新型コロナウイルス感染症広島県対策本部)及び「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」(令和4年4月1日一部修正 文部科学省)を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた上で実施します。プログラムに参加する際は、次のことに留意してください。

- ・対象者で体調及び持病、アレルギー等の不安があり、受講について個別の対応が必要な場合には事前に御連絡ください。
- ・対象者は、当日の朝に検温を行い、発熱等の風邪症状がある場合には欠席としてください。
- ・研修中は、マスクを着用するとともに、手洗いの徹底に努めてください。

- 当日の体調等により、参加をご遠慮いただく場合があります。また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、プログラムの実施を中止する場合があります。